

国民の声の受付・対応、改善への取組（第3四半期実績）

〈予算執行に関する意見の募集〉

- 募集目的
予算執行の適切性や透明性の確保、効率性の向上を図るため、広く国民から意見を募集し、予算執行の改善に活用。
- 受付方法
文部科学省ホームページにて、平成22年4月19日から受付開始。

〈第3四半期の受付状況〉

13件

意見の概要	予算の執行プロセスを国民にわかる形にしてほしい。
対応策の概要	文部科学省の所掌する事務事業について、支出先や用途の実態を把握・点検しており（行政事業レビュー）、作成したレビューシートをHPにて公表している。 また、補助金の交付状況、競争契約や随意契約の状況、タクシー代の支出実績など、予算執行に関して国民の関心が高い分野を中心にHPにて公表している。
担当課	大臣官房会計課

意見の概要	財政的に豊かな大学にまで補助金を支払うのは、適正な税金の使い方から考えれば問題ではないか。
対応策の概要	私立大学等経常費補助金の交付においては、収入超過が生じている大学についてはその状況によって減額している。 また、平成23年度まで段階的に減額を強化することとしている。
担当課	高等教育局私学部私学助成課

（参考） 予算執行以外の意見

寄せられた意見全13件のうち、上記以外の11件は予算執行以外の意見であり、そのうち約6割は「高等学校等就学支援金の制度」に関する意見、その他は「35人学級の実現」に関する意見などであった。